

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
生理学 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	塚田 愛			実務 経験	無	職種					
授業概要											
人体の生理的活動を具体的に学び理解を深めます。											
到達目標											
生理学は本来、ヒトが生きているということはどういうことか、ヒトの体は生きていくためにどのような営みをしているのかを考え、健康や病気を理解するために欠かせない基礎的学問である。将来、外傷・障害の治療に当たる柔道整復師を目指す学生にとっては必要欠くべからざる知識である。基本的な生理学の知識を習得することは医療資格の取得を目指すものとして必須である。											
授業方法											
教科書を中心に授業を行う。生理学は、人体の機能を明らかにし、その機能がどのような機序（メカニズム）で現れるかを追求する学問である。人体の機能の理解に取り組む方法として、まず、人体を構成する各要素に分解してその個々の機能を追求し、さらに、その機能がどのようなしくみ（機序）で発現するかを探る。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（生理学 ー社団法人 全国柔道整復学校協会 監修ー）に準拠する。											
回数	授業計画										
第 1 回	呼吸の生理学①										
第 2 回	呼吸の生理学②										
第 3 回	呼吸の生理学③										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
生理学 4	
第 4 回	消化と吸収①
第 5 回	消化と吸収②
第 6 回	消化と吸収③
第 7 回	栄養と代謝①
第 8 回	7週までの振り返りと確認演習
第 9 回	栄養と代謝②
第 1 0 回	体温の調節
第 1 1 回	尿の生成と排泄①
第 1 2 回	尿の生成と排泄②
第 1 3 回	体液
第 1 4 回	13週までの振り返りと確認演習
第 1 5 回	まとめ